

平成24年度 山形県山岳連盟総会議事録

開会日時 平成24年3月24日(土) 13時30分～15時

開催場所 大江町中央公民館(西村山郡大江町大字本郷丁 373-1)

《議事の経過概要》

1. 常世副会長のことばにより本総会を開会。
2. 清野会長のあいさつでは、日山協公益法人化による東北ブロック理事・県岳連との関わりや震災に伴う東北ブロック大会の開催県の順序変更、県民登山が定着・今後も継続実施したい旨の話があった。
引続き、本日来賓の顧問を代表して生亀顧問から挨拶を頂いた。
3. 会議成立状況について、平田事務局長が報告。
出席者 15名 (定足数 13名、規約第29条 評議員 26名×1/2以上)により本総会成立の旨、報告があった。
4. 議長及び議事録署名人選出について事務局一任の提案があり、議長に 木村 誠 評議員(大江山岳会)、議事録署名人に 佐藤 昭夫 評議員(鶴岡山岳会)を推薦し、承認された。(規約第31条 議事録署名は、議長と出席者代表)
5. 報告事項
 - 報第1号 平成23年度(財)山形県体育協会功労賞受賞者について
太田 弘 岳人長井元代表が平成23年度(財)山形県体育協会功労賞受賞したことについて、平田事務局長が報告。早坂 登志勝 評議員(東根山岳会)から受賞理由について質疑があり、「県山岳連盟において理事及び遭難対策委員長として長年務め、遭難予防と安全登山を推進・指導する姿勢を高く評価して受賞を推薦した。」旨の説明があった。
 - 報第2号 加盟団体の退会について
ルネサス山形セミコンダクタ山岳部の退会依頼の受理について、事務局役員等で慰留に努めたものの第2回常任理事会に於いて退会が承認された旨、平田事務局長から報告があった。
その他報告として、平田事務局長から個人会員初の入会者について紹介があった
6. 議 事
 - 議第1号 平成23年度 事業経過報告
 - 議第2号 平成23年度 収支決算報告(及、会計監査報告)
平田事務局長が議第1号・議第2号について一括報告、承認された。
 - 議第3号 平成24年度 事業計画(案)について
 - 議第4号 平成24年度 収支予算(案)について
平田事務局長が議第3号・議第4号について一括提案、事業計画では、スポーツタレント発掘事業スポーツアカデミーに今年度より参加(4月・6月・10月の3回)すること、指導者更新登録のための研修会実施を申請し、指導委員会春期研修会・夏期研修会・冬季研修会の3研修会が日本山岳協会から委嘱されたこと等を説明。
又、佐々木副会長からは県民登山について、主管団体として八幡山岳会に依頼したが、本年度は創立60周年にあたり記念行事が多く難しいとの回答であったことから、担当地区を置賜に変更して小国山岳会に主管を依頼した旨の報告があった。以上、議第3号・議第4号について承認された。
 - 議第5号 平成24年度 東北総体及び国民体育大会山岳競技山形県予選会の実施について
青木理事長から議第5号について、会場・期日の提案と競技役員の協力依頼があり承認された。
会場:米沢市・飯豊町 期日:平成24年6月16日～17日
 - 議第6号 平成25年度 第40回東北総合体育大会山岳競技会の開催について
青木理事長が議第6号について、震災・被災状況から開催方法・開催順番が変更される旨を説明提案、承認された。開催県:平成25年(第40回大会)山形県となる。
7. その他 井上登山部長からホームページの利用について、加盟団体の行事やイベントの掲載・HP相互リンク、会員専用掲示板の利用促進など有効活用について提案があった。又、当岳連の加盟団体と事務局間のEメール利用について、日本山岳協会の指導委員会や競技委員会のメーリングについても話題がおよんだ。
8. 佐々木副会長のことばにより本総会を閉会。

本議事録は平成 24年 3月 24日に開催された平成24年度総会の議事内容
および承認事項に相違ありません。

平成 24年 3月 24日

議 長

木 村 誠

議事録署名人

佐 藤 昭 夫